

【個人選抜大会における新型コロナウイルス感染防止対策について】

長崎県高等学校体育連盟ソフトテニス専門部

※個人選抜大会は、無観客試合と致します。

【参加者・応援者について】

- ② 試合会場に入場できる参加者は、選手・顧問（監督）・大会関係者・補助員のみとする。
- ② ①以外の入場者は、外部指導者1名まで可とする。
※応援生徒、保護者、卒業生、3年生、中学生および一般の応援者の入場は不可とする。
- ③ 顧問は、生徒に「参加書面並びに参加承諾書」（別紙1）を配付し提出してもらう。
※当日の体調不良者は大会への参加を認めない。
- ④ 外部指導者は、「参加書面」（別紙2）を大会当日、各校の顧問へ提出すること。
※当日の体調不良者は会場への入場を認めない。
（③、④の書面は顧問が取りまとめて、朝の受付時に参加負担金と一緒に提出する。）
- ⑤ 顧問は、「参加書面」（別紙3）を、大会当日、本部へ提出すること。
※別紙1・2・3については後日ホームページにアップします。

【基本的な感染症対策】

- ① 試合中以外はマスク着用を原則とする。
ただし、高温多湿の環境下でのマスク着用は、熱中症のリスクが高くなるため、屋外で人と十分な距離（2m以上）が確保できる場合には、マスクを外してよい。
- ② トイレに並ぶ場合は十分な距離（2m以上）を空けること。
- ③ 試合をしていない時は、自陣に「密」を避けて待機すること。
- ④ 三つの密「密閉・密集・密接」の回避や、「人と人との距離の確保」「手洗いなどの手指消毒」をはじめとした基本的な感染防止対策、こまめな水分補給や日傘・帽子の使用など熱中症対策を各自しっかり行うこと。

【試合について】

- ① 開・閉会式は行わず、表彰式のみ行う。
- ② 試合中の選手と審判はマスクを外すこと。
- ③ 自陣のサイドのベンチに一番近い入口から入場・退場し、入口に設置された手指消毒液で消毒を行うこと。
- ④ 試合開始前の挨拶、トスおよび試合後の挨拶はネットから1m以上離れて行うこと。
また試合後の選手間での握手、勝者サインも禁止とする。
- ⑤ 試合中の水分補給は、チェンジサービス時も認める。（ファイナルゲームは認めない。）
ただし、ベンチには戻らず、審判台の下に水筒等を置き、その場で水分を補給すること。
- ⑥ 試合開始前、終了のたびに、こまめな手洗い・うがい等を行うこと。

【当日、生徒に発熱等の症状がみられる場合の対応】

- ① 発熱等の症状がみられる場合は、大会出場を認めないでください。
- ② 当日、急に症状が出た場合は、保護者及び各学校の管理職に連絡し帰宅させてください。
- ③ 体調不良の選手の健康状況については、引率者から専門委員長に報告してください。
専門委員長は大会運営に支障がある場合には、その結果を県高体連に報告します。
- ④ 引率者は、他の選手等の健康観察を徹底してください。

【その他】

- ① 感染防止のために連盟が決めた措置を遵守し、その指示に従うこと。
- ② 上記を遵守できない場合には参加を取り消したり、途中退場を求めたりすることがある。
- ③ 大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、指導者もしくは参加校から専門委員長に報告すること。
- ④ 本大会参加者に感染が判明した場合には、参加者名簿を関係機関に公表する場合がある。